

かみふらの



新春

2018 NO.704

こうほう

新春特集

2017年
みなさんに
全力だった

金メダル

主な内容

新春を祝して
上富良野町・三重県津市
友好都市提携20周年記念事業
祝 開校50周年 上富良野西小学校

今年も笑顔いっぱいの1年でありますように...
～上富良野西保育園もちつき会～



新春を祝して



上富良野町長

向山 富夫

新年明けましておめでとうございます。

皆様には二〇一八年初春を、ご家族お揃いにてお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

純白の雪が朝日に輝き、いつも私たちを温かく見守ってくれる秀峰十勝岳、その懷に抱かれた富良野原野の母なる地、「上富良野の大地」にあり、町民の皆様とともに平成三十年を静かに迎えることができましたことは、私にとりまして大きな喜びとするところであります。

昨年、わが町は記念すべき開基百二十年を迎え、皆様と心をつなぐ先人の労苦に感謝の誠をささげるとともに、この百二十年が新たな時代へ向かう好機となるよう、さまざまなイベントを実施させていただきました。

これらを通じ町民相互の絆がさらに強くなったことを実感したところであり、迎えました平成三十年はこの尊い歴史を次の時代へしっかりとつないでいく、大切な一年であること



を心に留め、決意も新たにしているところでもあります。

さて、昨年を振り返りますと、農業分野においては一時天候不順により生育に不安がありました。その後夏らしい日が戻り、出来秋においては品質、収量ともに平年作を確保することができました。

また、商工観光分野においては、地方ではいまだ言われるような景気回復は実感できず、今後におきましては商工業者の皆様と一体となり、新たな事業展開なども含め一日も早く活気が感じられるよう取り組んでまいります。

さらに、地域の皆様が心配されていました陸上自衛隊の改変に伴う上富良野駐屯地の現状規模の堅持につきましては、皆様の熱意が通じ、おかげさまで新たに第14施設群が新編され現状維持が図られたところであります。

平成に入り早三十年を迎え、社会構造は大きく変化し、確実に進む高齢化や深刻な少子化現象は人口減少など新たな課題を生んでおりますが、将来に向けたまちづくりを思うとき、何としても克服しなければならぬ喫緊の課題であり、これらを解決する中で温もりある社会福祉環境や、豊かな心を育む教育環境の整備などを確実に進めていく必要性を強く認識しているところです。

本年は第5次総合計画の最終年、さらに第6次総合計画面策定の年でもあります。「協働のまちづくり」を基本に据え、町民の皆様と一体となり全力を傾注して地域づくりに取り組んでまいりますので、引き続き温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。最後に、皆様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつと致します。

2017年 全力だった みなさんに 金メダル

2017年、皆さんは何を全力で頑張りましたか？ 勉強、部活、仕事、趣味、家事、子育てなどなど、思い思いの目標に向かって、自分なりの歩みを進めたことと思います。そんな皆さんのすべての頑張りを紹介したいところですが、さすがに多すぎるので、今月は読むだけで思わず元気が出てきちゃう、2017年にスポーツで活躍した6人の「全力」をお伝えします。さあ、2018年も全力で頑張っていきましょうー!!

問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985



加藤璃里香さん(左)



桑折龍真さん

全力中学生編

10月27〜29日に神奈川県横浜市で開催された、第48回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場

 加藤璃里香さん
(上富良野中学校3年)

◆100m個人

準決勝で終わった8月の第44回全日本中学生陸上競技選手権大会。全道大会でも2位が最高という結果に「今度のそは一番だ」との強い気持ちでジュニアオリンピックに向けて順調に練習を重ねていた9月末、体に異変が…。頑張りに過ぎによるオーバーワークから、足と背中に痛みを抱えてしまいます。

「目の前の目標に向かって、今できることをやるだけ!」

そう自分に言い聞かせ練習を重ね、ベストとはいえない状態ながら、持っている力すべてを出し切って駆け抜けた100mのゴール。残念ながら準決勝で敗退の結果に「けがの影響もありましたが、自分の実力不足もありました」。冷静に振り返り、次のリレーに向け気持ちを切り替えました。

◆4×100mリレー

北海道選抜として臨んだリレーには控えとして応援に回った昨年の悔しさも、先輩たちが成し遂げた2連覇に続



全力を出し切った後の最高の笑顔(中央右)

く3連覇という大きな目標があり、強い思い入れがあった加藤さん。道内の大会ではよく顔を合わすという4人ですが、チームとして走るのはこの大会が初めてで、緊張気味の2年生には「3年生が引つ張らないと、思い常に声を掛けました」。決勝の結果は3位。3連覇の夢は果たせなかったものの「サブの2人、応援してくれた方、みんなでつかんだ結果。応援に来てくれた両親にも3年間で一番楽しいと思えたレースを見てもらえてうれしかったです。高校での目標はまずインターハイ出場。将来はやっぱりオリンピックをめざしたいですね」と少し照れながらも、思い描く夢をしっかりと話してくれました。



梨澤節三さん



鈴木くるみさん



成田大助さん



江嶋直樹さん

桑折龍真さん
(上富良野中学校3年)

陸上競技で短距離をしていたお姉さんの応援に、小学生のころからよく家族と競技場を訪れていた桑折さん。漠然と「自分もやってみたいな」と思うようになり、中学校入学を機に陸上部へ。中でも力強く遠くに飛ばす姿と、活気のある練習風景を見て砲丸投を選択したといいます。

幼いころから続けている剣道は2段の腕前。部活のほかに週2回の剣道の練習の掛け持ちにも「剣道は足腰の強化につながるので、砲丸投にもいいんです」と話す努力家ですが、1年のときの中体連、新人戦では思うような結果を得られませんでした。

顧問の寺林幸子教諭の指導のもと冬は走り込みや筋トレで筋力アップに励み、フォームもステップ投法から、投てき方向に背を向ける形で構え、捻ねん(ねん)転力と体重移動を利用するグライド投法へと変更。それらの努力が実を結び2年の秋の大会で全道2位、3年の中体連では見事優勝、9月の北海道ジュニア陸上競技選手権大会でも優勝し、目標



全国大会出場を決めガッツポーズ

だった全国への切符をつかみました。全国大会で決勝へ進めるのは、予選に出場する47人のうち上位8人のみ。自分の体格を上回るつわものごひしめき、当日は大雨で足元が滑りやすい状況の中、少しでも遠くへ飛ばすべく3回の投てきに挑みました。しかし、全国のレベルははるかに高く、結果は残念ながら予選敗退。「3回すべて全力で投げることができたので、悔いはありません。遠い横浜へ応援に来てくれた母とおじいちゃん、おばあちゃんの声援がとても力強かったです」と晴れ晴れとした笑顔で話してくれました。「高校進学後も競技は続けたいです。高校で使う砲丸は1kg重くなるので少し不安ですが、中学のときより活躍できるよう練習に励んで頑張ります!」。競技を通して体はもちろん、精神面でもひと回り大きくなった桑折さん。今後の活躍に注目です!!

全力高校生編

10月20～22日に愛知県名古屋市中区で開催のU18日本陸上選手権大会に出場



鈴木くるみさん
(旭川龍谷高校1年)



後半での加速が持ち味

夏のインターハイ以降、栄養をしっかりと取り、1回の食事の量は減らして回数を増やすなど課題だった体づくりに取り組み、良いコンディションで臨んだ9月の高校新人陸上競技大会。100mでは12秒10の今シーズン自己ベストながら2位。続く200mでは24秒82の自己ベストをマークするも0.07秒差で2位。しかし「夏場より体重も絞れて100m、200mともに練習ごおりの走りができました」と次に向け手応えを感じた

大会となりました。

1カ月後のU18大会までには期間が短いこともあり、軽めの練習で調整。高校生以上が条件のため初めてのレースでしたが、いつもと変わらず緊張はしなかったといいます。予選で上位8人に入り決勝へ進出。予選で悪かったというスタートを修正し、低い気温と雨にもかかわらず11秒台の好タイムでゴール。結果は4位入賞と、今年最後のレースを好成績で終えました。

「来年はインターハイで今年のリベンジと、いつも栄養管理に気を付けてくれる母、そして応援してくれる父に北海道代表として国体で走る姿を見たいです」。感謝の気持ちを胸に、高校日本一をめざして走り続けます。



来年に向けさらなる飛躍を決意(中央)

12月30日に開幕する第96回全国高校サッカー選手権大会出場



江嶋直樹さん
(旭川実業高校2年)



競り勝ってヘディングでクリア(右端)

小学3年で始めたサッカー。ワールドカップでプレーする世界のトップ選手を見てさらに好きになり、小学5年のとき、全国高校サッカー選手権大会で北海道代表として戦う旭川実業高校をテレビで見、「実業高校で選手権大会に出たい」と夢を持ったそうです。

少年団のころから練習熱心で、中学では1年の途中からレギュラーとして試合に出場。「普段からサッカーノートを書くなど向上心があり、真面目に練習に取り組める性格が成長につながったと思います」(当時の顧問、米田真教諭。大きくなった体も「栄養を考えてご飯を作ってくれた母のおかげ

げ」と感謝の気持ちを忘れません。

実業高校では部員の多さと個々のレベルの高さに圧倒されましたが、練習を重ね、身長を生かしたヘディングを強化。今年からDFとしてレギュラーに定着し、全国高校サッカー選手権大会北海道予選では駒大苫小牧高校との準決勝を1・0の接戦で勝利。決勝では攻守にチーム一丸となって強豪、道大谷室蘭高校を3・0で完封、夢だった全国選手権出場を決めました。

「控えの選手、いつも応援してくれる両親、支えてくれた方々のおかげでここまで来ることができました。恩返りできるよう、ベスト4をめざして頑張ります」。たくさんの想いをボールに載せ、全力でピッチを駆け回ります。



前線の動きを見て正確なロングパス

全力大人編

かみふらの十勝岳ヒルクライム2017総合4位、エリート部門優勝

成田大助さん 37歳
(陸上自衛隊上富良野駐屯地)

もともとはアルペンスキーマスターの選手でしたが、入隊後に訓練の一環として取り入れられていたクロスカントリースキーと出会い、始めてすぐに6km×7人のリレーで自衛隊内の大会に出場することに。「出るからには優勝を」と一般の大会にも参加し技術を磨き、月に約1kmを滑ることもあったそうですが「練習するほどにタイムが伸びたので楽しかったですね」。結果、見事優勝を勝ち取りました。



32歳で初入賞した秋田国体

スキーマラソン20km一般の部で優勝、今年の上士幌町で開催のヒルクライムAクラス部門で2位、かみふらの十勝岳ヒルクライムではエリート部門で優勝、総合でも4位に入る大活躍。「今後は後輩の育成にも力を入れたい。上富良野から国体やオリンピック選手が出てくれればうれしいですね」と話してくれました。



カミヒルの表彰台に立つ(中央)

富良野に戻ってからはクロカン個人、リレーのいずれかで5度の国体出場を果たしました。中でも34歳で挑んだ群馬国体では10km×4人のリレーで2位の好成績。「競技を続けるには栄養管理が重要。良い結果は妻が食事で支えてくれたおかげ」と笑顔を見せます。冬はクロカン、夏は自転車と現在も競技を続け、昨年は美瑛町の宮様国際

梨澤節二さん 80歳
(道北マスターズ)

和歌山県で開催の国際・第38回全日本マスターズ陸上競技選手権大会出場

日本マスターズ陸上に登録し、砲丸投と円盤投で道内外の大会で活躍する梨澤さん。今春、風邪をひき町立病院で検査を受けたところ、心臓に大動脈瘤と大動脈解離があることが判明。本来なら手術が必要ですが、「全日本マスターズ陸上競技選手権大会に出たい」との思いから体力が落ちる手術を避け、投薬治療を選択しました。

「出場部門は80〜85歳になるので、80歳の私は最年少。今年は優勝の可能性があったので、どうしても出場したかったです」

まずは食生活を改善し4kgの減量に成功。しかし、減量に比例して投てきの飛距離は落ちるため、落とさないた



80歳での表彰台(中央)



左が北海道選手権大会、右が全日本マスターズ選手権大会のメダル

めの投げ込み練習は欠かしていませんでした。大会にかける思い、重ねた努力を武器に臨んだ8月の北海道選手権大会では砲丸投、円盤投ともにM80(男子80〜85歳の部)で北海道記録を更新して優勝。10月の国際・第38回全日本マスターズ陸上競技選手権大会ではM80の部で砲丸投が第2位、円盤投が4位と素晴らしい成績を収めました。

今でも道内の大会では、高校時代に記録を競い合った友人と再会することもあるそうで「それも楽しみの一つ」と話します。陸上競技以外にも、福島県での除染ボランティアや町内の高齢者宅への配食ボランティアなど年齢を感じさせない活動をするだけでなく、ともに歩んだ一年でした。一日一日生きていることに感謝して、これからもいろいろなことに挑戦したい。まだまだ頑張りますよ!!

20年のその先へ…

上富良野町・三重県津市 友好都市提携 20周年記念事業

三重県津市との友好都市提携20周年を迎えた今年度は、両市町によるさまざまな記念事業を行ってきました。7月までに実施されたものについては広報かみふらの8月10日号でお知らせしましたので、今回はその続編、8月以降に行われた事業についてお伝えいたします。



協賛レースを観戦するシロモチくんとらべとん



優勝した長嶋万記選手(中央)と両首長

上富良野町と津市の協賛「ボートレース「GⅢ津オールレディース上富良野町友好都市20周年」が9月19～24日の間「ボートレース津」において開催され、人気の女子戦とあって連日千人を超える競艇ファンが来場しました。初日は先着500人にラベンダーの香り袋をプレゼント。また、期間中は場内で両市町のつながりをまとめた友好都市パネル展も実施。23日の準優勝戦には津市のPRキャラクター「シロモチくん」と、上富良野町からは「らべとん」も会場に駆け付け、開場時にエントランスでお出迎えをしたほか、舟券購入者を対象に行われた上富良野の特産品が当たる、お楽しみみぐらポン抽選

9/19
GⅢ津オールレディース
上富良野町友好都市20周年

会を盛り上げました。優勝戦が行われた最終日にはボートレース津のキャラクター「ツッキー」も加わり、3体のゆるキャラがお出迎え。来場者は2千人を超えました。レース終了後の表彰式では、向山富夫町長と津市の前葉泰幸市長が登壇。優勝選手に前葉市長から優勝カップ、向山町長からは副賞のラベンダーグッズセットの目録が手渡されました。また、23・24日の2日間は場内でラベンダー製品など上富良野の特産品を販売したほか、観光パンフレットなども配布。シヤガイ王などの野菜は完売する人気ぶりです。「北海道からわざわざ来たの!」「上富良野ってどこにあるの?」「やっぱり北海道の野菜はおいしいよね」などなど、多くの方に声を掛けていただきました。



白熱のレースが展開された女子戦



9/23

協賛ボートレース観戦ツアー

準優勝戦、優勝戦が行われた9月23日と24日に北海道内で唯一の場外舟券売り場「ボートレースチケットショップ旭川」（旭川市新栄町5丁目）への協賛レース観戦ツアーを実施しました。

同店の開店2周年を記念して送迎と300円分の舟券購入ギフト券、昼食提供の話があり、町内から参加を募ったもので、2日間合わせて17人が参加。競艇場のない道内ではなじみの薄いボートレースですが、24日の参加者には経験者もあり、会場に向かう車内では「講義」が開始！舟券の購入の仕方、どのような舟を狙ったらいいかなどの解説もありました。到着後すぐに行われたレースでは、

出場選手がレースをPR



協賛レースのPR映像撮影のためレースに出場する三重県出身のボートレーサー、高田ひかるさんが9月15日に来町。ジェットコースター之路などで収録を行い、開拓記念館では津市との歴史的なつながりを示す展示に「初めて知りました」と驚いた様子で見学しました。

16日には収録も兼ねてボートレースチケットショップ旭川でトークショーも開催。来場した競艇ファンにレースをPRしました。



舟券購入のアドバイスを受ける参加者

1回目の購入で見事の中しホクホク顔の方も出るなど、場内のモニターに映し出される津市でのレースを、遠く離れた旭川で楽しお姿が見られました。

20年のその先へ…

上富良野町・三重県津市 友好都市提携20周年記念事業



津まつりの市民総踊りに参加。沿道から声援も送られました

10/7 上富良野町民訪問団 津市視察研修

10月7～9日の3日間、38年以上の歴史を持つ津市最大の祭り「津まつり」に合わせて上富良野町民訪問団19人が津市を訪問。また、上富良野町長訪問団も同日程で津市を訪れました。

◆1日目 10月7日

津まつりに沸く津市に到着した一行は、まず津市役所へ。市職員の温かい出迎えを受け、団員一人ひとりに声を掛けた前業市長からは「友好提携は20年目。津まつりの歴史と比べるとまだ浅いですが、これからも交流を続けていきたいと思います」と歓迎のあいさつがありました。

次の目的地は高田本山専修寺。大正15年の十勝岳噴火による泥流災害からの復興を成し遂げた、当時の吉田貞次郎村長のお墓で手を合わせた後、11月28日に国宝に指定された御影堂や如来堂を見学。本町とのつながりと津市の長い歴史の一端に触れました。

その後は今回の研修の目玉の一つ、「津音頭」「津のまち音頭」「高虎音頭」を踊る、津まつりの市民総踊りに本町の団体として初参加。訪問前に事前研修として練習したものの、ちょっと緊張気味でしたが、一緒に踊る市民の皆さんや沿道からも声を掛けていただき、全員笑顔で踊っていました。

◆2日目 10月8日

上富良野西小学校の姉妹校、安東小学校を訪問し、前庭にある本町開拓の父、田中常次郎の頌功碑を見学。校内では7月に西小学校の児童が安東小学校を訪れたときの映像を視聴し、両市町の絆が子どもたちの間でもしっかりと育っていることが確認できました。

10月1日にオープンしたばかりの津市産業・スポーツセンター「サオリーナ」、津まつり会場で豚串などの特産物を販売する上富良野ブース、藤堂高虎像がある津城跡を見学した一行は、津まつり交流会へ。会場には同実行委員会や市内外の関係者のほか、津市の各地区の自治会長も参加され、津市から入植した子孫という団員は遠い「ふるさと」の現在の様子を聞くなど、会話が弾んでいました。



津市役所で前業市長を表敬



よさこいにご当地キャラのゴーちゃんも登場！



復元された津城跡の丑寅やぐら



「横山食品の油揚げは重い」



交流会で津クインとも交流



ご当地グルメ津ぎょうざをパクリ

◆3日 10月9日
最終日には道の駅「津かわげ」と農産物直売所「朝津味」を訪問。どちらも津市の特産品を多数扱っており、海の幸から山の幸までバラエティ豊かな品ぞろえで、津市の資源の豊富さがつかげました。
最後の訪問先は上富良野産大豆を使

午後からは松浦武四郎記念館や伊勢神宮を見学し、最後は祭りのフィナーレを飾る「安濃津よさこい」のフィナーレステージを観覧。平成10年に北海道のYOSAKOIソーラン祭りと同知県のよさこい祭りをベースに始まり今年で20年目となるステージでは、ダイナミックな演舞をはじめ噴水や炎が噴き出す演出もあり、団員の目はくぎ付けになっていました。



よさこい準大賞にはかみふ産メロンを贈呈



津まつり交流会で前葉市長と記念撮影

用した商品開発を行っている株式会社横山食品。自社工場で製造した豆腐や油揚げ、がんもどきを使用し、洋風や和風、煮たり焼いたりなど、さまざまな味付けのおかずが盛りだくさん、訪問団のために作っていただいたスベシヤル昼食をごちそうになりました。
企業説明では商品開発中の上富良野産大豆についても触れ「上富良野の大豆は白くてきれい。そして甘い」と高評価。参加者からは「どんな商品ができるのか楽しみ。ぜひ買って食べてみたい」との声が上がっていました。
市民の皆さんの温かさ、津市の長い歴史とそこから培われた文化、そして上富良野町との交流の絆を肌で感じました。

20年のその先へ...

上富良野町・三重県津市 友好都市提携20周年記念事業

10/25 第48回ツデー
津市・上富良野町友好都市展

10月25・26日の2日間、東京都中央区日本橋にある三重県の首都圏営業拠点「三重テラス」において友好都市提携20周年記念「友好都市展」を開催しました。定期的に開催している津市のPRイベント「ツデー」の一つとして行ったもので、両市町の絆を示すパネル展示、町内の方が製作された記録映像「上富良野開拓の歴史『泥流地帯に花は咲く』」の上映のほか、津のチーズとピクルス、上富良野のミニトマトをフードピックに刺したコラボおつまみや両市町自慢の特産品の試食、試飲、販売などを行いました。



両市町の特産品が並んだ会場内



まるごとかみふらのプレミアムも販売

また、津市の皆さんをお招きして7月に町内で行った20周年記念事業にも参加いただき、現在上富良野産大豆を使用した商品開発を進めている津市の株式会社横山食品が津と上富良野産、それぞれの大豆で作った豆乳を提供。色や味、食感の違いが楽しめる三重テラス限定の企画も実施されました。来場者に行ったアンケートでは「試食、試飲がいろいろあり、おいしかった」「津市と上富良野町が友好提携を結んでいるとは知らなかった」「来年も上富良野との連携イベントを開催してほしい」「今まで知らなかった津の魅力、上富良野のコンテツを知ることができて良かった」などの感想が寄せられました。

津市・上富良野町 地域活性化友好連携協定を締結

上富良野町と津市、それぞれの経営資源と地域の強みを生かした産業活動を通して両地域の活性化を図ることを目的に、ふらの農業協同組合、株式会社後藤美術研究所、株式会社横山食品の3者により9月25日、津市役所において「津市・上富良野町 地域活性化友好連携協定」が締結されました。

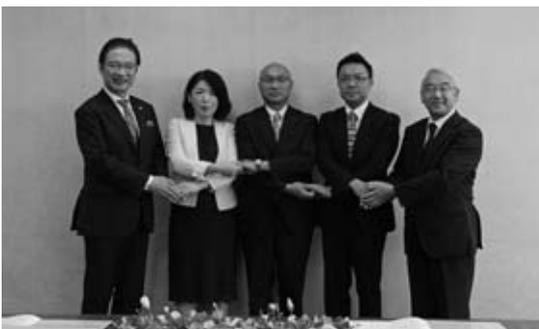
向山町長、前業市長が立会人となりふらの農協から富田成一北地区運営委員長、後藤美術研究所から小野寿樹営業部長、横山食品からは横山史子代表取締役社長がそれぞれ出席。上富良野産大豆を原料に、パッケージには後藤純男画伯の絵画を使用した新商品の販売を平成30

年春に予定している横山食品の横山社長からは「2年越しの構想が形になろう」としている。豆乳に使うのは大豆のみなので、何より素材が重

要。上富良野産大豆の豆乳は真っ白で甘い。こんな大豆に出会えたことがうれしいです。後藤画伯の絵には生命力を感じる。提供いただくものに恥じない製品をつくりたい」との決意が、富田委員長と小野部長からは「このようなお話をいただいたことに感謝している。この取り組みをさらに発展させたい」との抱負が語られました。立ち会った向山町長、前業市長からは「今回の協定はこれまで積み重ねてきた町民・市民交流の一つの到達点として非常に喜ばしいこと。ビジネスとしてぜひ成功させてほしい」とのエールが送られました。



協定書、確認書にサインする5人



署名を終え握手を交わす前業市長、横山社長、富田委員長、小野部長、向山町長(左から)

問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985

祝

開校50周年

上富良野西小学校



上富良野西小学校開校50周年記念式典が11月19日(日)、児童や保護者、教職員のほか、多くの来賓の参列のもと同校体育館で行われました。

同校の開校は昭和42年11月20日。千葉憲史校長が現在に至る歴史を振り返り、「6つの学校の伝統と歴史を引き継ぎ本日を迎えることができました。50年に一度のこの日、この時、この学校で一緒に勉強や運動を頑張ったこと、皆さんが西小学校や上富良野町の未来につながる希望であることを忘れないでください」とあいさつ。続いて30周年記念式典以降の歴代の校長、教頭、PTA会長に教育功労賞として感謝状と記念品が贈呈されました。児童を代表し、児童会会長の江口采花さんからは先生や地域の方々への感



歴代の校長に感謝状を贈呈

謝の気持ちと「大人になって西小学校を訪れたとき、校舎や校庭から笑い声が聞こえてくる、そんな学校であってほしい」との思いが述べられました。最後は未来に向かって飛び立っていくイメージを詩にした合唱曲「離陸準備完了」を全員で元気に歌い、母校の新たな門出を祝福しました。

上富良野西小学校の沿革
 創成小学校と江花小学校、上富良野小学校の校区を一部編入し昭和42年11月20日開校。その後、昭和48年に里仁小学校、昭和54年に日新小学校、平成18年に清富小学校、平成27年に江幌小学校が統合され現在の校区となっています。



50年の歩みを見童がスライドで紹介

第5期障害福祉計画(案)、 第1期障害児福祉計画(案)

障がい者が地域で豊かに暮らせる社会をめざし、平成30～32年度を計画期間とする「第5期上富良野町障害福祉計画」と、平成30年4月に施行される改正児童福祉法に基づき、これまで障害福祉計画に含まれていた内容を新たに「第1期上富良野町障害児福祉計画」として策定します。皆さんのご意見をお寄せください。

障害福祉計画とは

平成25年度から8年間を計画期間とし、障がい福祉の基本的な事項を定めている「上富良野町障害者計画」に含まれている計画で、障がい者の日常生活、社会生活を総合的に支援するための法律(総合支援法)に基づき、町の実情を踏まえながら策定しています。

両計画の成果目標・活動指標

①施設入所者の地域生活への移行

医療機関や施設の入所者が、障がい福祉サービスを利用しながら地域で生活を送ることを促すものです。国の基本方針を踏まえつつ、入所者の高齢化などの課題もあるため、平成32年度までの数値目標は28年度末の施設入所者の7%とします。

②精神障がいに対応した地域包括システムの構築

精神障がいを持つ方の地域生活を促し、医療・教育・就労などの観点から

包括的に支援を行う



ため、富良野圏域5市町村の関係者で構成する協議の場「精神障害者地域移行・地域定着推進協議会(仮称)」の設置に向け取り組みます。

③地域生活支援拠点の整備

住み慣れた地域で安心して暮らすため、支援を切れ目なく提供するのが、次の機能を持ち合わせた「地域生活支援拠点」です。

【居住支援機能】 グループホームなど住まいの提供を行います

【地域支援機能】 家族や入所施設から自立して暮らすための相談を受けたり、体験の場を提供するほか、緊急的に施設入所を受け入れたり、相談支援の体制を構築します

なお、富良野圏域では平成27年度に委託相談事業所との協議や障がい福祉サービスの利用者にアンケート調査を

行い、28年度には複数の機能が連携する「面的整備」が完了しました。なかでも中心的な役割を担う「基幹相談支援センター」は相談や調整を行う機関で、富良野圏域では「富良野地域生活支援センター」が24時間体制で相談を受け持っています。

④福祉施設から一般就労への移行

「就労支援」は自立と社会参加を促すもので、町では過去3年間で「就労継続等支援事業所」から一般就労を果たした方が4人いました。

一方で近隣では事業所数が限られ、障がい者の求人枠もわずかです。通勤手段などの懸念から、就労につながりにくい課題があります。福祉サービス事業所とも連携しながら、平成32年度までの再就労を含めた一般就労移行数を3人以上と定めます。

⑤障がい児支援の提供体制の整備

保育園などを訪問し、障がい児に対して集団生活適応のための専門的支援をはじめ、必要な支援を行う体制を整備します。医療的ケア児支援の協議の場の設置も検討していきます。

⑥障がい福祉サービスなどの見込み量

障がい者が望む暮らしの実現、その意欲や能力に応じた活動を支援するため、障がい福祉サービスごとの利用見込み量を定めます。

計画(案)に対する、皆さんのご意見をお寄せください。

募集期間 12月25日(月)～平成30年1月24日(水)

閲覧方法 ここに掲載しているのは要旨です。計画案の全体をご覧になる場合は町内9カ所に設置してある町民ポストに備え付けの冊子か、町の行政ホームページで閲覧ください

町民ポスト設置場所 役場、保健福祉総合センターかみん、社会教育総合センター、公民館、町立病院、上富良野郵便局、JR上富良野駅、コミュニティプラザ中茶屋、JAFの上富良野支所のホームページ
http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/

提出方法 持参、郵送、ファクス、電子メール、町民ポスト(右の9カ所)への投函により提出ください。記入する様式は任意です

※提出意見には住所、氏名(団体名)、電話番号を記載してください。記載のない場合は無効になります

結果の公表 3月



問合せ

☎071-0561

上富良野町大町2丁目8番4号

保健福祉課福祉対策班

☎6987 FAX5788

hoken@town.kamifurano.lg.jp



道外研修先の沖縄で「カチャーシー」を踊る♪

みんなで学ぶとやっぱり楽しい♪ いしずえ大学 入学生募集

教育委員会では「若く老いよう!」を合言葉に、満60歳以上の方を対象に学びの場「いしずえ大学」を開校しており月2回、在籍する125人が仲間とともに学び、高め合いながら生きがいづくりを楽しんでいます。

修学年数は本科4年と大学院2年の6年間ですが、大学院卒業後にはさらに研究科で4年間学習を続けたり、同窓科に入学することで1年単位で学び続けることも可能です。

歌の練習や講演、音楽鑑賞、健康エクササイズなどバラエティに富んだ学習活動のほか、書道や民舞、フォークダンス、パソコン、卓球、ソフトミニバレーボールなどさまざまなジャンルから自分に合ったものを選ぶクラブ活動を基本学習としています。

社会教育総合センター前の花壇整備や福祉施設の慰問などのボランティア活動、パークゴルフ大会や運動会、道内・外への研修旅行も行っています。今年度は沖縄県を訪れ、北海道とは違う歴史や文化を体験しました。また、中富良野町の銀嶺大学や富良野市のごとびき大学との交流学習を通じ、町外にも交流の輪を広げています。



暑い夏には流しそうめんも楽しんじゃいます!

◎学習風景を見学しませんか?

体験学習を1月26日(金)、2月9日(金)の学習日に実施します。希望する方は当日、社会教育総合センターへお越しください。

◎平成30年度入学生募集

2月1日(木)～3月9日(金)の間に下記へお申込みください。

◎年間活動費

65歳未満の方	4千350円
65歳以上の方	3千700円



花壇整備のボランティア活動に汗

◎いしずえ大学自治会長から



田辺弘光自治会長

知人から大学があることを教えてもらい入学しました。最初は初対面の方ばかりでしたが、今では仲間とともに学ぶことが元気の源です。クラブ活動は書道に所属し、上達するために自宅でも練習しています。新入学生と学べることを心待ちにしています!

問合せ 教育振興課社会教育班

☎5511

11/23
日本各地の伝統芸能に
触れる こぶし座公演

自主企画芸術鑑賞事業「民族歌舞団
こぶし座公演」が保健福祉総合セン
ターかみんで開催されました。

こぶし座は函館市を拠点に国内外で
公演を行っており、上富良野での公演
は6年ぶり3回目。この日は道南地方
の民謡やアイヌ民族の楽器の演奏など
のほか、東京の下町に伝わる寿獅子の
演舞など日本各地の伝統芸能を披露。
公演を見た東北地方出身の方は「地元
の祭りばやしを久しぶりに聞けて、懐
かしくもあり楽しいひとときでした」
と笑顔で話してくれました。

11/24
作って使って、楽しみ
2倍！ 栄町木彫教室



彫って削って…。完成が楽しみ！

マイプラン・マイスタディ講座「木
彫教室」が泉栄防災センターで10月20
日から全6回開かれました。

栄町住民会が同町内に住む鈴木努さ
んを講師に毎年開催しており、14回目
の今回挑戦するのは「フンチトレ」。
まずは、あらかじめ大きめにカット
された板の角をかねで落とし、縁だ
けを残して物を載せる部分を削ってや
すりで滑らかに。その後は思い思いの
模様を下書きし、それに沿って彫り進
め、下塗りつや出し塗装を施してよ
うやく完成。自慢の作品を手に「彫る
のはうまくいったけど、塗装の加減が
難しかった。家での食事に使つのが楽
しみます」との声が聞かれました。



300年以上の歴史を持つ「松前神楽」の演奏

11/30
普段からの備えが命を
守る 上富高防災講話



過去の教訓を現代に伝える

町総務課の櫻井友幸危機管理員によ
る防災講話が上富良野高校で行われ、
過去の十勝岳噴火による被害状況など
が伝えられました。

同校では地域の魅力を生徒に肌で感
じてもらおうとジオパークについて授
業に取り入れており、その一環として
実施。1962年に噴火した62・2火
口が膨張するなど、現在も火山活動が
続いている現状から「備蓄品の確保、
災害時の行動を家族と話し合っておく
ことが重要」との説明に、生徒は「過
去の被害を忘れず、普段からの心構え
が必要だと感じました」と、災害に対
する意識を高めていました。

12/1
山好きが気軽に集える
場所に 上富山荘復活

十勝岳温泉湯元凌雲閣の別館「上富
山荘」がオープンしました。

30年ほど前に買い取った自衛隊の保
養所をこの度、登山や山スキー愛好者
に安価で気軽に泊まってもらおうと水
回りなどを整備。初日から早速、札幌
からの登山者19人が宿泊しました。

館内にはジオパークの展示も設置。
「多くの方の支援のおかげで、この日
を迎えることができた。将来は山を楽
しむ方々への情報館にしたい」と凌雲
閣の青野範子さん。自炊、寝具なしで
1泊2千500円(冬期は暖房料300円加
算)、凌雲閣のお風呂が利用できます。



オープンを待ち望んだ方々が駆け付けた除幕式



マイプラン・マイスタディ講座「パソコン講座」が11月25日、12月2・9日の日程で行われました。
講座終了後でも自分でできるように受講者は自宅のパソコンを持参し、今年にはフォトブックの作成に挑戦。まずは写真を選び、添えるコメントを考えます。レイアウトに苦労しながらも1ページずつプリントし、思い出さばいい出せまわ」と世界に一つだけのアルバムに笑顔がこぼれていました。

12/9 世界に一つだけのアルバムをパソコン教室



画面と「にらめっこ」しながらページ編集

12/3 今年もあのチームが記録を更新 玉入れ大会

上富良野開基120年記念「町民玉入れ大会」が社会教育総合センターで開催され、18チーム113人が参加しました。昨年、王座から陥落した女性の部の



全部の玉がかごに入りそうなチエリーブラッサムの1投目

常勝チーム「チエリーブラッサム」の戦いに注目が集まりましたが、2年前に出した自らが持つ大会記録の41秒を4秒縮める37秒の好タイムで記録を更新。各部の優勝チームにスポーツ推進委員チームが加わって4チームで争われた優勝決定戦でも力の差を見せつけ見事2冠に輝きました。
各部の優勝チームは次のとおりです。
【小学生の部】ムックJr.
【中学生の部】Rabettions
【女性の部・総合優勝】チエリーブラッサム

12/11 サンタさんがもつすぐ来るね クリスマス会

子どもセンタークリスマス会に、乳幼児と保護者55人が参加しました。1日のみの開催から、今年はいくの方が参加できるよう4日間に延長。色紙に毛糸やリボン、シールを貼って飾り付けるリース作りのほかアンサンブルコンサートも行われ、バイオリンやオルガンによる「サンタが街にやってくる」などのクリスマスソングの演奏に合わせ、参加者はフィルムケースでつくったマラカスや太鼓を持って一緒に楽しく演奏。ひと足早いクリスマス気分を味わっていました。



クリスマスソングをみんなで合奏♪

12/13 飲酒運転許しません！ 台同根絶キャンペーン



ポスターとチラシを配布し根絶を呼び掛け

お酒を飲む機会が増える忘年会シーズンを迎え、町生活安全推進協議会と富良野警察署による飲酒運転根絶キャンペーンが行われました。
11月27日には登別市で、19歳の専門学校生が飲酒運転の車に猛スピードではねられる死亡事故が起きるなど「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が施行され3年が経過する今も、飲酒運転による犠牲者は後を絶ちません。
この日は町内のスナックを含む飲食店や酒類販売店など45件を訪問。「飲酒運転を見つけたらまず警察へ通報。絶対にしない、させないようご協力ください」と啓発グッズを手渡し、悲惨な事故根絶を強く呼び掛けました。



楽しく学ぼう
いつまでも!

生涯学習情報

問合せ・申込み
教育振興課社会教育班 ☎5511

上富良野町成人式



新成人の皆さんには案内はがきを送付しています。当日持参ください。
なお、出席を予定している方で、案内はがきが届いていない方は教育振興課へお問合せください。
日時 1月7日(日)
受け付け 13時30分
式典 14時30分
16時(予定)

かみふらの10大ニュース

郷土館では、平成29年(1~12月)に起きた上富良野に関する10大ニュースを決定します。主なニュースは投票場所に掲示していますので、その中から

選んで投票してください。
投票期間 1月10日(水)~24日(水)
投票場所 役場、公民館、社会教育総合センター、保健福祉総合センター
かみん、町立病院、コミュニティプラザ中茶屋、JR上富良野駅
問合せ 公民館 ☎3158

道民カレッジ連携講座

町と地域連携協定を結んでいる北海道科学大学から理学療法学科の井野拓実助教をお招きし、道民カレッジとの連携・公開講座「腰痛教室」を開催します。腰痛の予防や治療法について講演いただきます。
どなたでも無料で参加いただけます。当日会場にお越しください。
日時 1月26日(金) 10時30分
場所 社会教育総合センター



公民館講座 「英会話教室~日常会話編~」

日常会話を中心とした英会話教室を開きます。外国語指導助手のブライアン、クリスティンと一緒に、楽しく英語に触れてみませんか。初心者の方も大歓迎です!

日時 2月1日~22日(毎週木曜日)
18時30分~19時30分
場所 社会教育総合センター
対象 中学生以上
定員 20人
参加料 無料
申込期限 1月29日(月)



かみふらの雪台戦大会



スピード、テクニク、戦術、あなたはどれで勝負しますか? 雪上で繰り広げられる熱い戦い。今年も雪まつり会場で開催。ぜひ参加ください。
日時 2月4日(日) 10時開会式
場所 日の出公園特設会場
種目 小学生の部(チーム数)によって
は低学年と高学年に分けます、一般の部(中学生以上)、混成の部(女性)が常時2人以上プレー)
チーム編成 1チーム7~10人(監督

含む)。富良野圏域(上富良野町、中富良野町、富良野市、南富良野町、占冠村)に住所を有する方で編成し、監督は成人者となります
参加料 1チーム1千円(保険代含む)
申込期限 1月24日(水)

上富良野町 チャレンジアップ研修

ジュニアリーダー「パレット」の皆さんやお姉さん、お友達とレクリエーションなどで交流を深めよう!
日時 2月10日(土) 13時出発
11日(日) 11時40分到着
※社会教育総合センター集合解散
場所 国立大雪青少年交流の家
対象 小学3~6年生、中学生
定員 15人
参加料 1人500円
申込期限 1月19日(金)





も参加いた
だけます。
多くの参加
をお待ちし
ています。

※各会場とも90分程度を予定。
13時30分からは議会議員を2
グループに分けて開催
問合せ 議会事務局
☎6992

町民の皆さんに町議会の活動
や行政の動きなどを知ってい
だき、直接ご意見をいただく場
として議会懇談会を開催しま
す。お住まいの住所に関係な
く、都合に合わせてこの会場

開催
します

上富良野町議会懇談会

テーマは「町の将来を語ろう」

日時・場所 2月14日(水)
13時30分

● 東中会館、江花会館
● 18時30分

保健福祉総合センターかみ
ん

☎6992

ぜひ
来てね

楽しい自治会活動のコツ教えます 地域コミュニティ活性化会議

地域住民などで構成するNPO
法人クラウドワーク西神楽
の谷川良一理事を講師に、同団
体が旭川市の西神楽地区で行っ
ている住民主体の取り組み事例
をもとに、だれもが参加したく
なるような楽しい、魅力ある自
治会活動の企画・運営の方法の
ほか、活動を支える担い手づく
りについて講演いただきます。

参加は無料で、どなたでも参
加いただけます。



谷川良一氏

テーマ ないものねだりをやめ
てあるもの探しの地域づくり

日時 1月29日(月)
15~16時30分
場所 上富良野消防署
問合せ 町民生活課自治推進班
☎6985

利用
してね

小児救急電話相談事業 困ったときは迷わずに

道では、夜間における子ども
の急な病気やけがなどの際、看
護師や小児科医師が保護者など
からの相談に対して電話で助言
を行う、小児救急電話相談事業
を行っています。

年末年始の夜間も休まず行っ
ていますので、お困りのとき
は、ぜひご利用ください。

なお、医師が直接診察して治
療を行うものではなく、あくま
で電話による家庭での一般的対
処などに関する助言を行うもの
です。緊急性のある子どもた
めの電話相談ですので、育児相
談はご遠慮ください。

受付時間 毎日 19時~8時
電話番号 #8000

※道内どこからでも利用できま
す。IP電話、ひかり電話、
PHSからは次の番号をこ利
用ください
☎011-232-1599

問合せ 北海道保健福祉部地域
医療推進局地域医療課
☎011-232-4111
(内線25-326)
富良野保健所 ☎3161



平成29年度 統計功労者表彰受賞



松下力さん(西町2丁目)が町内の
就労状況を調査する労働力調査員と
して50カ月間従事した功績により、
平成29年度統計功労者表彰(労働力
調査員表彰)を受賞され12月6日、役
場町長室において向山富夫町長から
伝達されました。

暴風雪災害に備えましょう

これからの季節、道内では例年暴風雪災害が発生して
います。暴風雪による被害は晴天から悪天へと急変した
時に多く発生しています。暴風雪が予想されているとき
は不要不急の外出は避けましょう。

□こんなときは要注意!!

気象台から「数年に一度の猛吹雪」
「外出は控えてください」との情報が発
表された場合は厳重な警戒が必要です。

問合せ 総務課基地調整・危機管理室 ☎6980



国の教育ローン(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学への入学時、在学中にかかる費用を対象と
した公的な融資制度です。

融資額 子ども1人につき350万円以内
金利 固定金利年1.76%(平成29年11月30日現在)
返済期間 15年以内
融資対象 入学金、授業料、教科書代、アパートやマン
ションの敷金・家賃など
問合せ 教育ローンコールセンター ☎0570-008656
(ナビダイヤル)か ☎03-5321-8656

がん検診

保健

康推進班
申込み・問合せ
保健福祉課
☎6987

種類	日程	対象	料金	会場
子宮がん・乳がん 同時検診(女性)	2月6日(火) 7:10出発 かみん前からバス送迎	子宮がん 20歳以上 乳がん 40歳以上	69歳以下 3,700円 70歳以上 1,850円	旭川がん検 診センター
胃がん検診	2月14日(水) 6:30~7:00 7:30~8:00	30歳以上	69歳以下 1,500円 70歳以上 750円	保健福祉総 合センター かみん
大腸がん検診	8:30~9:00 9:30~10:00	40歳以上	69歳以下 1,000円 70歳以上 500円	

※定員に達し次第締め切ります。70歳以上は昭和23年4月1日以前生まれの方。子宮がん・乳がん検診は2年に1度の受診のため、昨年度受診した方は全額自己負担(クーポン対象者除く)

困ったときの相談窓口

～相談はいつでも無料です。気軽にご相談ください～

	内容	開設日時	場所・問合せ先など
行政相談	国の仕事やサービス、各種制度の手続き、困り事や苦情、意見、要望	1月16日(火) 13:00~16:00	保健福祉総合センターかみん 行政相談委員 田中博(南町2丁目1番13号) ☎2882 毎月第1火曜日 問合せ:総務課総務班 ☎6400
消費者相談	契約や取引でのトラブル、商品やサービスに関する相談・苦情など	10:00~16:00 土・日曜日、 祝日を除く	富良野市若松町17番1号(富良野市役所となり) 富良野市消費生活センター ☎1166 相談員:専門相談員
住民相談 (日常相談)	相続や金銭問題、離婚、家屋の賃貸借や労働問題など幅広く対応します	9:30~16:30 土・日曜日、 祝日を除く	富良野市弥生町1番1号 富良野市市民生活部市民相談室 ☎2301(内線1901) 相談員:専門相談員
法律相談	相続や金銭問題、離婚、家屋の賃貸借や労働問題など幅広く対応します	1月14日(日) 11:00~15:00	富良野市弥生町1番1号 富良野市市民生活部市民相談室 ☎2301(内線1901) 相談員:弁護士 原則、毎月第2日曜日 要事前予約
こころの 健康相談	不安や気分の落ち込みがひどい、よく眠れないなど精神的な悩み	1月10日(水) 24日(水) 14:00~15:00	富良野市末広町2番10号 富良野保健所 ☎3161 相談員:専門医 要事前予約 原則、毎月第1・第3水曜日 保健師による相談は随時
思春期相談	思春期の心や健康、性に関する相談に対応します	1月10日(水) 24日(水) 14:00~15:00	富良野市末広町2番10号 富良野保健所 ☎3161 相談員:専門医 要事前予約 原則、毎月第1・第3水曜日 保健師による相談は随時
女性の 健康相談	妊娠や出産、子育て、不妊、更年期の悩みなど女性の健康についての悩み	1月10日(水) 10:00~16:00	富良野市末広町2番10号 富良野保健所 ☎3161 相談員:保健師 要事前予約 原則、毎月第2水曜日 平日9~17時には電話相談あり



冬の交通事故をなくそう

次の点に注意して冬の交通事故を防ぎましょう。



- ・出発前にラジオやインターネットで天候や道路情報を確認しておく
- ・ヘッドライトやテールランプが見えにくくならないよう、車に積もった雪はよく払う
- ・交差点は停車時のエンジン熱やタイヤの摩擦で滑りやすくなっています。早めに減速して停車しましょう
- ・わだちにはハンドルを取られたり、道路脇に積もった雪にタイヤがハマってしまうことがあります。無理をせず、慎重な運転を心がけましょう

迷惑駐車はやめましょう

道路の路肩に長期間駐車すると道路幅が狭まり通行の妨げとなるだけでなく、雪山の陰になり除雪作業での事故につながるのでやめましょう。

町内で架空請求詐欺が発生

最近、町内で架空請求の詐欺が発生しています。「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」と書かれたはがきが郵送され、法務局など公的機関をかたり受け取った人に連絡するよう要求するものです。

消費者を言葉巧みに不安にするものですが、身に覚えのない請求には応じてはいけません。判断するのが難しい場合は家族や消費生活センター、警察相談ダイヤル「#9110」などにご相談ください。



町内の事件・事故発生状況(11月)

()は前年比較

事件

刑法犯認知件数: 2(-1)
(内訳) 車上ねらい1
非侵入窃盗(その他)1

事故

人身事故発生件数: 1(-2)
死者数: 0(±0)
傷者数: 1(-2)
物損件数: 35(-11)

毎月15日は『道民交通安全の日』
毎月20日は『地域安全の日』

交番
三二広報紙
富良野警察署
☎20110
上富良野交番
☎2039

献血のお知らせ

1月9日(火)、献血車が来町します。献血にご協力をお願いします。



時間・場所
10～12時 ツルハ(旭町店)
13～15時 役場正面玄関前
15時15分～16時30分 JAふさの上富良野支所駐車場

問合せ 保健福祉課健康推進班
☎6987

子育て

多子世帯の保育料軽減支援事業

保育所などを利用する第2子以降(3歳未満に限る)の保育料を無償にする「多子世帯の保育料軽減支援事業」を平成30年4月から実施する予定です。



対象 市町村民税所得割16万9千円未満の世帯

内容 保護者と生計を一にする0～2歳児のうち、最年長者から順に数えて2人目以降の保育料が無料

問合せ

保健福祉課子育て支援班

☎6987

医療

高額介護合算療養費申請

高額介護合算療養費は後期高齢者医療保険と介護保険の両方を利用して世帯の負担を軽減する制度です。

1つの世帯が1年間に支払った後期高齢者医療保険と介護保険の自己負担の合計が限度額を超える、その超えた額がそれぞれの保険から支給されます。対象者には申請書を送付しますので、左記窓口で忘れずに申請してください。

申込み・問合せ

町民生活課総合窓口班

☎6985

催し

消防出初式

1年間の無火災を祈願して、消防出初式を行います。ぜひご覧ください。

なお、当日の7時～正午の間は役場正面駐車場が一部駐車禁止となります。

また、10時15分にサイレンを鳴らします。火災と間違えないようご注意ください。



のないうつご注意ください。
日時 1月7日(日)

10時15分 整列、開会
10時20分 観閲

ラッパ隊演奏

10時30分 無火災祈願餅まき

場所 役場前駐車場

問合せ 上富良野消防署

☎2119

手続

運転免許更新時講習

場所 富良野地域人材開発センター

【優良講習 30分】

1月9日(火)・15日(月)13時

【一般講習 1時間】

1月9日(火)・15日(月)14時

【違反講習 2時間】

1月25日(木)13時

【初回講習 2時間】

1月10日(水)13時

場所 中富良野町農村環境改善センター

【優良講習 30分】

1月19日(金)18時

※受講前に警察署での免許更新手続きが必要です

問合せ

富良野地方交通安全協会

☎20110

11月の十勝岳

『活動状況および予報警報事項』

噴火警戒レベル1、活火山であることに留意

火山活動はおおむね静穏に経過しています。一方、ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量増加、地震増加、火山性微動の発生、発光現象、地熱域の拡大などを確認しており、長期的にみると十勝岳の火山活動は高まる傾向にあります。噴火予報事項に変更はありません。

『噴煙などの表面現象の状況』

監視カメラによる観測では62・2火口の噴煙の高さは火口縁上おおむね100m以下、大正火口の噴煙の高さは火口上おおむね50m以下、振子沢噴気孔群の噴煙の高さは30m以下で経過しました。大正火口の噴煙量は2010年ごろからやや多い状態が続いています。

『地震、微動の発生状況』

7日21時56分に振幅が小さく、継続時間の短い火山性微動を観測しました。微動発生時の噴煙の状況、空振、地殻変動に特段の変化はありませんでした。微動が発生したのは2017年6月12日以来です。62・2火口付近のごく浅い所(海拔0km以下)を震源とする火山性地震は、1日あたりおおむね10回以下と少ない状態で経過しました。グラウンド火口周辺や旧噴火口(通称 安政火口)付近の浅い所(海拔下0～3km程度)を震源とする周辺の地震活動は低調に経過しました。これらの領域では、長期的にみると2010年ごろからやや多い状態となっています。

『地殻変動の状況』

GNSS連続観測(※)では2006年以降、62・2火口直下浅部の膨張を示すと考えられる変動が観測されています。より深部へのマグマの供給によると考えられる地殻変動は認められませんでした。

※GNSSとはGPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称

問合せ

旭川地方気象台 ☎0166・32・7102



2017/11/27 15:03:15
十勝岳 北西側から見た火口の状況

1 月のまちの行事予定



日 曜	行 事
1 月 元日	
2 火	
3 水	
4 木	
5 金	役場臨時開庁(一部窓口) 8:30~17:15 町民新年交礼会 11:00 セントラルプラザ
6 土	
7 日	消防出初式 10:15 役場前駐車場 成人式 14:30 かみん
8 月 成人の日	
9 火	乳幼児予防接種 9:00~10:00(受付) 13:00~14:00(接種) 献血車来町 10:00~16:30 町内3カ所 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
10 水	
11 木	東児童館「かがみ開き」 13:30 町立病院夜間診療 17:30~19:00(受付)
12 金	1歳の誕生会(1月生まれ) 9:30(受付) 10:00(開始) 子どもセンター
13 土	
14 日	
15 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん 図書館「ふれんど」読み聞かせ会 10:30 図書館「ふれんど」臨時開館
16 火	乳幼児予防接種 9:00~10:00(受付) 13:00~14:00(接種) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん 行政相談・心配ごと相談 13:00~16:00 かみん
17 水	マタニティ教室「いきいきパパ・ママ」 13:30~15:00 子どもセンター 町立病院内科外来 午後休診

「まちの行事予定」やお知らせコーナーに掲載している行事予定は、日時などが変更になる場合があります。

☞…傍聴可 ☞…会議録を町政情報提供コーナーで公開

日 曜	行 事
18 木	にこにこ赤ちゃん(2~4か月児・妊婦対象) 13:30~15:00 子どもセンター 農業委員会総会☞☞ 13:30 JAふらの上富良野支所
19 金	子宮がん・乳がん検診 9:00~11:30 13:30~15:00 かみん(20日まで)
20 土	西児童館「サーキット遊び」 13:30
21 日	
22 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
23 火	乳幼児予防接種 9:00~10:00(受付) 13:00~14:00(接種) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
24 水	7・10か月児乳児相談(個別案内) 1歳6か月児健康診査(個別案内)
25 木	広報かみふらの1月25日号発行 町立病院夜間診療 17:30~19:00(受付)
26 金	道民カレッジ連携講座「腰痛教室」 10:30 社教センター
27 土	東児童館「雪中ゲーム大会」 13:30
28 日	第29回住民会対抗ソフトミニバレーボール大会 8:30 社教センター、上富良野小学校
29 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん 生活安全祈願祭 9:30~10:30 上富良野神社 住民会長との町政懇談会☞☞ 13:00~15:00 上富良野消防署 地域コミュニティ活性化会議 15:00 上富良野消防署
30 火	母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
31 水	町立病院内科外来 午後休診

1月31日(水)までに納めましょう

- 国民健康保険税(第7期)
- 後期高齢者医療保険料(第7期)
- 介護保険料(第7期)



発行日 平成29年12月25日
発行 上富良野町
編集 町民生活課自治推進班
印刷 (株)総北海
ご意見・ご感想をお寄せください。
☎071-0596
北海道空知郡上富良野町
大町2丁目2番11号
☎0167-6985 ☎0167-5362
メール: jichi@town.kamifurano.lg.jp

- 広報かみふらの、次号の発行は1月25日です
- 12月31日現在の「人のうごき」は2月10日号に掲載します
- 年末年始の公共施設などの状況は、12月10日号をご覧ください



11/29 友好都市提携20周年を記念して「津のまち音頭」を披露～第40回老人クラブ連合会芸能発表会～

